

## 評価項目

評価項目は、次の表に掲げるとおり。ただし、審査委員会で評価項目を変更又は追加することがある。

評価項目	評価の視点	配分
全体の評価	仕様書の内容を的確に踏まえた明確かつ具体的な提案であるか。	10
	事業内容に関する理解・知識が十分にあり、実現性のある提案であるか。	
提案内容	本市が所有する複数のホール施設の情報等、地域特性を踏まえた提案内容であるか。	5
	拠点施設の整備（既存施設の大規模改修とするか新築移転とするか）の検討手法が的確なものであるか。	5
	整備候補地選定のための検討手法が的確なものであるか。	5
	施設の規模や配置等の検討手法が的確なものであるか。	5
	施設の管理運営に関する検討手法が的確なものであるか。	5
	PPP／PFI手法導入に係る検討手法が的確なものであるか。	5
	市民や関係団体等の意見把握のための手法が的確なものであるか。	5
	概算事業費の算定や補助制度の調査等、本市の財政に係る検討手法が的確なものであるか。	5
	本業務に係るスケジュールの見通しが的確であり、効果的効率的なものであるか。	5
	仕様書に示された事項以外の有益な独自の提案があったか。	10
業務実績及び実施体制	過去 10 年以内に元請として国又は地方公共団体が発注したホール 800 席以上の文化施設の基本構想又は基本計画策定（支援）実績（完了したもの）を有しているか。	10
	提案内容を実施できる知識・経験等を有した人員配置となっているか。	
見積金額	満点（25 点）×（提案価格のうち最低価格／自社の提案価格）	25
合計		100